

Brown Bag Seminar

No.065

オンライン
録画期間限定公開
(Zoom)
登録はこちら



2022 **9.14** (水) **12:10** ~ **12:50**

- 12:10-12:15 ◆ 演者紹介
- 12:15-12:40 ◆ プレゼン
- 12:40-12:50 ◆ 質疑応答

https://temdec-med-kyushu-u-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_Vs3h41DZRcqkIlgXI65yy3w

【技術支援】九州大学 Q-AOS & TEMDEC

ユヌス・ソーシャル・ビジネス - 社会問題解決型ビジネスとして

司会：横田 文彦 准教授 (Q-AOS 研究推進コーディネーター)



岡田 昌治 特任教授

九州大学 ユヌス&椎木ソーシャル・ビジネス研究センター



人は金儲けだけを目的に経済活動をしているのだろうか。善意とビジネスはまったく相容れないのか。

貧困者救済を目的とする「グラミン銀行」を立ち上げ、ノーベル平和賞を受賞したムハマド・ユヌス博士は、「現代の資本主義論の最大の欠陥とは、人間の本質を誤解している点だ」と指摘。人間は利己的な存在であると同時に、利他的な存在でもあると述べる。

人間性の一面だけを見て構築した経済理論が、貧富の格差や環境破壊、心の荒廃などの様々な社会問題を生む。その解決策の一つが、社会問題の解決を経営目的とする企業「ソーシャル・ビジネス・カンパニー」だと説く。けして、理想論を語るのではない。資本主義のほころびが目立つ今、目指したい働き方である。

Key Words

7原則

ソーシャルビジネス

社会問題解決

モハマド・ユヌス

1953年福岡で生まれ&育ちの博多っ子です。1979年に東京大学法学部を卒業し、その後、1979年電電公社(現 NTT)に入社。国際法務を中心に幅広くNTTの国際ビジネスを担当。在米10年のキャリアとインターネット・プロジェクトやベンチャー・インキュベーションをやっておりました。在職中に、ワシントン大学(シアトル)経営大学院でMBAを取得したり(1985)、米国ニューヨーク州弁護士資格(1993)を取得しました。

2001年、NTT退職後、ベネッセ等の国内外の企業・ベンチャーの社外取締役/顧問等を歴任。2002年10月より九州大学法科大学院にて講座を担当するとともに、知的財産本部において産学官連携の推進に携わりました。また、2008年より、ノーベル平和賞受賞者(2006年)のムハマド・ユヌス博士(パングラデシュ)のソーシャル・ビジネスの推進のための国内外のプロジェクトを担当しております。

また、一般社団法人 ユヌス・ジャパン 代表理事、ユヌス・吉本ソーシャルアクション株式会社 エグゼクティブ・アドバイザー、九州ソーシャルビジネス・コンソーシアム 副運営委員長などもやっています。

